

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 音羽商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考				
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	A	事業実施評価側の	ABCD評価				今後の展開・改善点等			
巡回・窓口相談指導事業	事業所に対し巡回・窓口相談を行い、経営全般についての相談指導・情報提供をすると共に、課題解決提案・経営革新計画支援等の伴走型支援を行うことにより、経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成することを目的とする。	1. 巡回・窓口指導実企業数: 件(巡回52件 窓口39件) 2. 巡回・窓口指導延件数: 件(巡回156件 窓口146件) 3. 課題解決提案件数: 6件 4. 経営革新承認件数: 0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 100.7 %)		指標	課題解決提案件数 (達成度 60.0 %)						巡回により、小規模事業者の悩み等をタイムリーに相談を受け、早期問題解決を図ることが出来た。	総合評価	A	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足
				目標数値	300	実績数値	302	目標数値	10	実績数値	6	B	A					必要性		現行どおり	現行どおり
																				現行どおり	現行どおり
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつけることを目的とする。	1. 対象事業者数: 23事業所 2. 指導延べ回数: 358回 3. 指導日数: 219日	小規模事業者	指標	記帳指導事業所数 (達成度 104.5 %)		指標	(達成度 %)		記帳の仕方、決算指導、確定申告指導により、自主記帳及び適正な税務申告・計数管理による経営力の向上が図られた。	総合評価	A	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	本年度の実績数を維持する	
				目標数値	22	実績数値	23	目標数値	実績数値					A		A	必要性	上げる	実施方法①		実施方法②
																		現行どおり			
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	1. 集団講習会 1回(DXセミナー)受講者数: 4名 2. 個別講習会 6回(税務相談会等) 受講者数: 32名 ※受講者数合計: 36名	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 72.0 %)		指標	(達成度 %)		集団講習会では、組織やビジネスモデルの変革を実現するにあたり有効なOKRについて学ぶことができた。 個別講習会では税務上の悩みを個別で税理士に相談することで解決ができた。	総合評価	B	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	50	実績数値	36	目標数値	実績数値					C		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			
祭典事業(地域産業祭事業)	地域性を活かしたイベントを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の産業(地域資源・観光資源)PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	1. 赤坂宿宮路もみじまつり旧東海道宿場町という当地域の歴史的特色を活かし、普段は大橋屋に來られない方々にも多数ご来場いただき、当地域の特徴をPRできた。 来場者数: 500名	小規模事業者	指標	来場者数 (達成度 100.0 %)		指標	(達成度 %)		東海道宿場町という当地域の歴史的特色を来場者にPRできた。 また、会員物販においては出店者が地元産の材料を使った菓子等を販売し、地域の特徴をPRできた。	総合評価	A	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	500	実績数値	500	目標数値	実績数値					A		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			
労働保険事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する事務手続きを行うことにより、中小企業主の事務負担を軽減すると共に、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	1. 委託事業所数: 17事業所 2. 対象従業員: 167名	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 100.0 %)		指標	(達成度 %)		17事業所の労働保険に関する申告・納付等の諸手続等実施により、各委託事業所の事務の合理化と自己財源確保に努めた。	総合評価	A	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	17	実績数値	17	目標数値	実績数値					B		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			
青年部・女性部事業	青年部間での交流や社会福祉を通じて地域との関わり合いを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	1. 青年部 商工会事業協賛: 4名 支部青年部交流事業: 延2名 講習会参加: 1名 ※事業参加者数合計: 7名	青年部員	指標	事業参加者数 (達成度 46.7 %)		指標	(達成度 %)		交流、講習会事業等各事業を通じて自己啓発及び、地域活性化の原動力となり、特に赤坂宿宮路もみじまつりでは青年部が実行委員会の中心的役割を務め、イベント成功の原動力となった。	総合評価	B	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	15	実績数値	7	目標数値	実績数値					C		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			
福利厚生事業	中小企業、小規模零細企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	1. 愛知火災共済加入件数: 26件 2. 特退共済加入件数: 16件 3. 中小企業共済加入件数: 52件 ※加入件数合計: 94件	小規模事業者	指標	各種共済加入件数 (達成度 62.7 %)		指標	(達成度 %)		企業の安定・雇用等の持続的な安定が図られ、各共済制度の普及・企業の健全な育成につながった。	総合評価	B	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現状に即した目標数値に変更する。	
				目標数値	150	実績数値	94	目標数値	実績数値					C		A	必要性	下げる	実施方法①		実施方法②
																		現行どおり			
部会・委員会事業	商業・工業の各部会や委員会活動を行い、部会・委員会参加企業の発展に資することを目的とする。	1. 商業・工業部会合同視察事業 開催回数: 1回 参加企業数: 13企業 参加人数: 34名	小規模事業者	指標	視察参加事業所数 (達成度 81.3 %)		指標	(達成度 %)		部会事業実施により、参加企業の発展と参加企業同士の横の繋がりの強化が出来た。	総合評価	A	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	16	実績数値	13	目標数値	実績数値					B		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			
雇用促進事業(人材育成事業／珠算検定事業)	次世代の能力開発事業として珠算検定事業を実施し、若年層の育成を目的とする。	1. 検定実施回数: 4回 2. 受験者数: 14名 3. 合格者数: 14名	地区内小学生	指標	受験者数 (達成度 56.0 %)		指標	(達成度 %)		受験生に対して、技能の鍛錬向上が図られた。	総合評価	B	事業実施評価側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
				目標数値	25	実績数値	14	目標数値	実績数値					C		A	必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
																		現行どおり			

団体名： 音羽商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価														備考				
				目標①				目標②				得られた効果			ABCD評価					今後の展開・改善点等		
経営強化事業	自社ホームページが無い会員に、当会のホームページ内に無料で自社用ページを提供し、作成・更新の指導・支援を行うことにより、会員企業の認知度・信用度の向上を目的とする。	1. 個別指導件数:11件 2. 個別指導によるホームページ完成・更新件数:4件	小規模事業者	指標	ホームページ完成・更新件数 (達成度 80.0 %)			指標	(達成度 %)			個別指導をすることで、4名の会員がホームページの新規作成・更新をすることが出来た。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	
				目標数値	5	実績数値	4	目標数値	実績数値	B	A					必要性		現行どおり				
																		目標達成度		A	実施方法①	実施方法②
																					B	A
若手後継者等育成事業	今後数十年に渡り事業を続ける青年部員にとって、将来にわたって事業を継続させ、目標を達成するためには、「経営計画(経営革新計画)」作成について学ぶことが必要となるため、イノベーション(経営革新)セミナーを1回開催した。	1. 講習会開催数:1回 2. 講習会参加人数:3名	青年部員・小規模事業者	指標	参加人数 (達成度 30.0 %)			指標	(達成度 %)			経営計画作成に際しては、市場の求めるものとのギャップによる失敗を避けるため、リーンキャンパスを活用したビジネスモデルの作り方を学び経営計画を作成する際に参考になった。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	
				目標数値	10	実績数値	3	目標数値	実績数値	B	A					必要性		現行どおり				
																		目標達成度		A	実施方法①	実施方法②
																					D	A

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。